

紀伊國屋書店新宿本店

&lt;公開講座/無料&gt;

アカデミック・ラウンジよりオンライン配信

日時: 2025年 2月 1日(土) 14:00-15:30

## 高次脳機能障害支援をめぐる公開講座 第四弾

## 『小児科医として高次脳機能障害をみつづける』



## 対談「栗原まな × 小川喜道」

(神奈川リハ病院小児科医) (神奈川工科大学名誉教授)



高次脳機能障害のあるお子さん、そのご家族に長年寄り添ってこられた小児科医”栗原まな先生”が、皆さんに語りかける、おだやかな時間を一緒に過ごしませんか・・・。

## □ 栗原 まな (くりはら まな)

東京慈恵医大、都立北療育センター、神奈川県立子ども医療センター、英国 Hummersmith 病院などを経て、神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科勤務。同センター小児科部長、重心施設七沢療育園園長、等を歴任。現在も、“神奈リハ”小児科医として診察、研究にまい進しています。

著書(共著含む)は、『小児頭部外傷:急性期からリハビリテーションまで』『よくわかる子どもの高次脳機能障害』『小児の高次脳機能障害リハビリテーション』『実践ガイドブック:写真と症例でわかる』『わかりやすい小児の高次脳機能障害対応マニュアル』『ふたたび楽しく生きていくためのメッセージ:後天性脳損傷の子どもをもつ家族との対話』など多数。小児と高次脳機能障害の研究論文は、現在も精力的に執筆が続いています。

## □ 小川 喜道 (おがわ よしみち)

神奈川工科大学名誉教授 / 神奈川県総合リハビリテーションセンターにて1990年代から脳損傷の社会復帰に関わる。日本脳外傷友の会(現日本高次脳機能障害友の会)の2000年発足前からの”裏方”。2001年より神奈川県高次脳機能障害支援モデル事業連絡調整委員会委員、以降、同地域支援推進検討会議委員長、同支援システム検討委員会委員長等を務めた。現在は、「医療的ケア児とその家族への支援」の法律に基づく相談窓口スタッフと共に、災害対策(とりわけ、停電時の医療機器への給電に関わる研修企画)に取り組んでいる。

★小川より皆様へのお誘い: 栗原先生と私との共通項は、「神奈リハ」「イギリス・ロンドン」「高次脳機能障害」があります。全国各地で「小児の高次脳機能障害」の講演を多数行っている栗原先生なので、今回は皆さんがあまりお聞きになったことのないお話、そして、何か春を迎えるにあたって視聴者の活力につながるような、心豊かになるような”まな先生”の人と引き出すようなインタビューを試みたいと思っています。2月1日、土曜の昼下がり、お茶をしながら心地よい時間をお過ごしください。★

■参加(オンラインまたは対面)の申し込みは、下記のURLまたはQRコードよりお願い致します。

<https://forms.office.com/r/dWJj5s45Zh>

(対面参加は、先着15名まで。超過した場合はオンラインで視聴をお願いします。申込者全員にzoomのURLを1月28日頃にご連絡致します。)

○主催・お問い合わせ: 神奈川工科大学 地域連携・貢献センター(担当:小川)  
046-291-3212, yoshimichi.ogawa@kait.jp

